

第4回

つくば

再生医療・細胞治療カンファレンス

2019.12.17(TUE) 18:00~19:00

Muse細胞の**実**力とは



場所 **医学学群棟4A483**

18:00~18:30

筑波大学医学医療系**整形外科**

准教授 **国府田正雄 先生**

18:30~19:00

(株) **生命科学インスティテュート**

再生医療部門 **事業戦略部**

東 秀光 先生

Muse細胞 (Muse cell; **M**ulti-lineage differentiating **S**tress **E**nduring cell) は生体に内在する非腫瘍性の**多能性幹細胞**であり、ほぼすべての組織の結合組織や骨髄、末梢血に存在しています。

Muse細胞が血中へ注入されると損傷部位へ遊走・生着した後に、自発的にその組織を構成する細胞へと分化し、**組織修復**へと寄与することが確認されています。

今回は、この**Muse細胞**を用いた再生医療で、**脊髄損傷**を対象に臨床試験を行うと発表した**生命科学インスティテュート**の事業戦略部の**東秀光先生**と、このMuse細胞製品を**脊髄損傷患者**を対象に治験を開始する筑波大学**整形外科**の**国府田正雄先生**にお話を伺います。

主催： CPF運営委員会
委員長 **西山博之**



問い合わせ先： 3630 T-CReDO CPF管理室